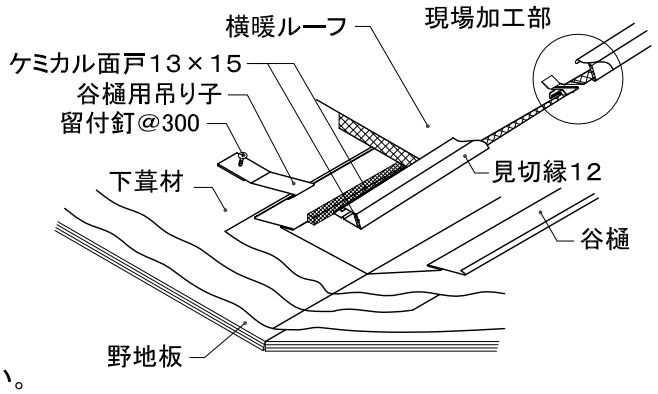
横暖ルーフ

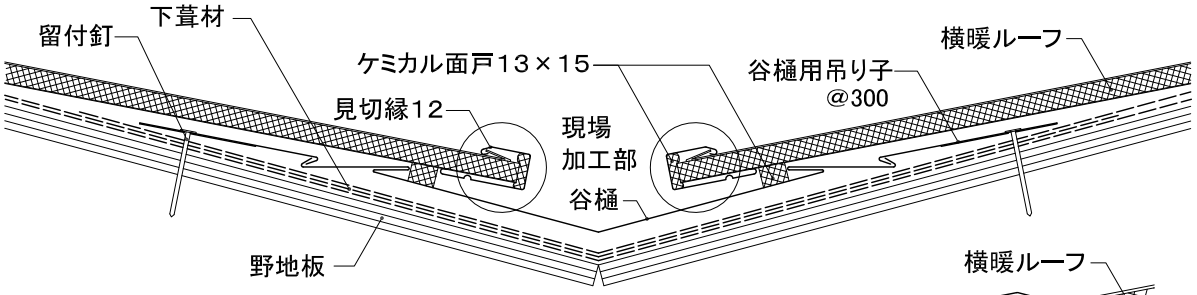
工 法	下 地	構造
新築	耐水合板	木造

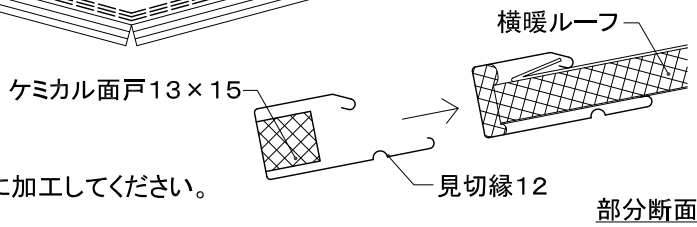
7）谷部

②見切縁12

○野地板の上に、下葺材を張ってください。
○谷樋は谷部に谷樋用吊り子を
留付釘（ステンレススクリュー釘長さ
32㎜以上）を用いて300㎜以下の間隔で
留め付けてください。
○谷樋部分の横暖ルーフは下図のように
折り返し加工してください。見切縁12と谷樋に
ケミカル面戸13×15を貼り付けてください。
横暖ルーフ本体の折り返し加工部と見切縁12
のハゼとが引っ掛かるまで押し付けてください。
○挿着後、見切縁12を引っ張り、外れないこと
を確認してください。
○本体施工の際は、谷樋を避けて施工してください。
※積雪のある地域では使用できません。

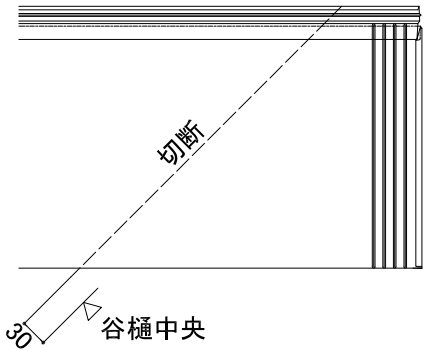






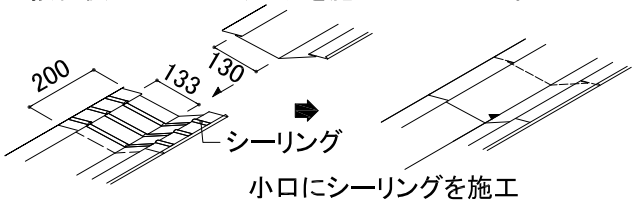
部分断面図

■施工ポイント・現場加工図
○横暖ルーフ本体の谷樋部分は図のように加工してください。

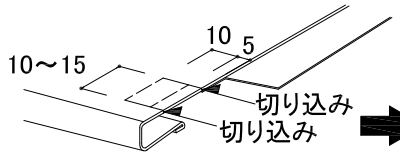


①横暖ルーフ本体を谷樋中央部から
30㎜の位置で切断します。

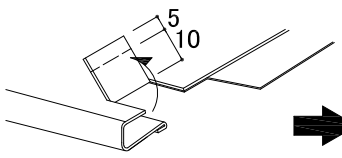
■谷樋　接合部
○重ね代にシーリングで3本のビードを作り、
上部谷樋を差し込んでください。
○接合後小口にシーリングを施工してください。



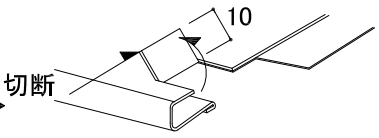
※谷樋は図の寸法のように流れの上下で
小口の大きさが異なります。
接合が必要な場合は特に注意して施工してください。



②図の位置2ヵ所に
切り込みを入れます。



③切り込みを入れた部分を
起こします。



④端部から5㎜の位置を
切断します。